

総合型地域スポーツクラブを核とした活力ある地域づくり推進事業実践事例

都道府県名

愛知県

受託団体名

(財)愛知県教育・スポーツ振興財団(愛知県広域スポーツセンター)

実践テーマ

高齢者の運動・スポーツ参加機会の創出

シニアエイジ元気力アップステーションプロジェクト

【テーマ設定の理由】

多世代型の総合型クラブの特長を生かし、社会的に引きこもりがちな高齢者のQOLの向上のために効果的な運動機会を創出し、高齢者の社会参加を促進する。

実践クラブ評価委員会

石黒 義朗(半田市教育委員会教育長)

木村 誠(愛知県教育委員会体育スポーツ課主査)

田中あゆ子(国立長寿医療センター研究所研究員)

林 義久(半田市医師会会長)

課題解決のために連携をとった機関・団体

■国立長寿医療センター研究所

■半田市医師会

■愛知県教育委員会体育スポーツ課

■成岩地区老人会連合会

■半田市教育委員会

■

■半田市高齢福祉課

■

【上記機関・団体と連携をとった効果】

- ①専門的知見に基づく事業の実施及び検証
- ②地元関係機関、対象高齢者への広報及び周知協力
- ③政策提言への協働

実践クラブ名

NPO法人ソシオ成岩スポーツクラブ

【クラブ概要】

・設立年月日 平成 8 年 3 月 20 日 設立

・クラブ所在地 愛知県半田市昭和町3丁目8番地

・クラブの特色 地域の青少年育成団体の発意から平成6年度クラブづくりに着手。平成7年度文部省モデル事業に指定。以後総合型クラブの先駆者として大きな影響を与え続けている。平成14年12月法人化。現在、地域住民の13%に当たるソシオ(協賛会員)により支えられているクラブ。半田市総合型地域スポーツクラブハウスを指定管理し、クラブハウスとして運用する。

・クラブマネジャーの活動状況 常勤スタッフ4名を雇用

・会員数(H20.7.1現在2,704名(正会員17名) ・定期活動種目数 1 6 種目

・会費の種類と金額 ソシオ会員 年12,000円/口(小中学生個人) 年18,000円/口(一般個人)
年24,000円/口(家族)
正会員 年10,000円

・平成20年度総予算額 72,921千円

◆プロジェクトのねらい

主に前特定高齢者を対象にした運動機会を創出して広く提供することを通し、生活機能の面での介護予防に資するだけでなく、総合型クラブの特徴であるくらクラブハウスなどでの交流を通して、社会参加の機会を提供する。このことにより、高齢者の精神的な孤立を防ぎ、総合型クラブを核にした明るく活力ある地域づくりを推進する。

◆実施概要

○地元医療機関との連携

クラブの活動エリア内にある31の医療機関に対して当該事業への協力依頼をした。具体的な依頼内容は、①事業告知用のポスターの待合室掲示、②事業対象として該当する患者への事業参加働きかけ、③参加に当たっての主治医としての意見書の記入とした。

また、意見書の記入等の協力を得た医療機関に対しては、患者が当該事業への参加を通して生活機能がどう変化したかを示す結果を返信した。

○プロジェクト運動教室の実施 全27回×2クラス

1クールにつき3ヶ月(週1回:60分)間の運動教室を、3クール各2クラス(1クラス参加者10人~15人)を実施した。なお、当該事業委託期間内には全27回の運動教室が実施できた。

○体力測定の実施 全4回×2クラス

各運動教室参加者に対して、運動教室実施前、運動教室終了直後、運動教室終了3ヶ月後の3回にわたり体力測定を行い、運動教室への参加がもたらす効果の検証をした。

○運動ガイドブックの作成

運動教室参加者は、運動教室による生活機能の向上を実感することになり、運動へのモチベーションが極めて向上する。そうしたモチベーションに基づく自宅での運動実施に役立つよう運動教室メニューをガイドブックとしてまとめ配付した。

◆活動の様子



◆評価

○「成岩メソッド」の構築

「成岩メソッド」の構成要件は、①実施環境の整備(地元医療機関との連携及びリスクマネジメント)、②科学的エビデンスに基づく運動教室の提供、③有資格者による運動サポート、④日常体力の測定と結果のフィードバック、⑤自治体による事業経費のバウチャー制度、⑥総合型クラブの中での継続的運動機会の提供、である。

上記の構成要件①から④までを当該事業において構築して具体的に実践した。このことにより、前特定高齢者に対する生活機能向上、介護予防に関する貴重な科学的データを得た。このデータは全国の総合型クラブが類似の事業を実施する際の参考となる。また実践クラブであるNPO法人ソシオ成岩スポーツクラブは、前述のデータに基づき、当該自治体に対して高齢者福祉施策について意義のある施策提案を行うこととしており、今回の事業期間中では具体化できなかった⑤、⑥が近い将来具現化できるものとする。そのことも合わせて今後「成岩メソッド」の汎用が大いに期待される場所である。

本事業の成果

広域スポーツセンターのコーディネートによって専門家の協力のもとに本事業を実施することができた。また、本事業は総合型地域スポーツクラブが高齢者を対象とした介護予防のための運動教室等を事業化する際の具体的なモデルを、検証されたデータとともに示しており、類似の事業を実施し、地域の活性化に寄与しようとする全国の総合型クラブにとって貴重な実践であると考えられる。

本事業の課題と今後の取組

本事業成果を自治体の施策に反映させるためにクラブは引き続き地元自治体当局との協議を重ね、事業の継続性を担保するビジネスモデルとして定着させることが期待される場所である。また、広域スポーツセンターとしては、実践クラブの成果を広く周知させて総合型クラブの健全な発展に役立たせるよう努める必要がある。

(本件問合せ先)

愛知県広域スポーツセンター事業推進室(電話)052-249-27
NPO法人ソシオ成岩スポーツクラブ(電話)0569-26-7771